

# KSKQ

## エヌピーオー NPOちゅうぶ つうしん 通信

2025年7月号



優生保護法問題	大阪府交渉
みなさんも体験して下さい	JR可動スロープ
兵庫県方式（縁石）	調査へ行つてきました
第2回ボーリング企画	By岸原しほ
おにごっこ（チラシ）	
ナビゲーション	
杉原大地さん	自立生活プログラム報告

浜田さんありがとう！！
木戸通雄の部屋
マノスタ
協力会員 カンパ
編集後記

## 優生保護法問題

# 大阪府は責任を自覚して、謝罪と補償を届けてください



優生保護法問題については、昨年の7月3日の最高裁の画期的な違憲判断、今年1月の補償法施行を踏まえて、どう被害者に謝罪と補償を届けるのかが、最大の課題になっています。大阪障害フォーラム(ODF)、おおさか旧優生保護法を問うネットワーク、大阪弁護団の三者で、大阪府へ要望書を提出し、7月1日に大阪府(健康医療部地域保健課)と協議を行いました。

大阪府は、全国でも4番目に被害者が多く1600名以上おられますですが、沈黙を強いられてきた被害者は埋もれたままで、あまり相談や申請につながっていません。大阪府は、一般的な広報や周知はするが、探し出すことはしない、知られたくない被害者のプライバシーの問題がある、もっと、国が法整備や何をすべきかきちんととした通知を出さない限りできないという見解を示しました。

問うネットやODFから、国の個人情報の取り扱いの見解や、施設職員への協力依頼の強化など、具体的に指摘し、できることはしっかり進めてほしいと強く求めました。

また、弁護団の辻川圭乃先生から、優生保護法によって偏見が助長されたから、申し出ることができたわけであり、違憲であり被害者への補償をせよとなっていることを踏まえるならば、大阪府が積極的に被害者を探し出し、謝罪すべきでないかと強い訴えがありました。

以下、主なやりとりを紹介します。(文責:堀)

### ●知事の謝罪について

(三者) 大阪府も原告に面で謝罪してほしい。愛知県や兵庫県などは謝罪いただいている。

(大阪府) 1月に補償法の施行に際して、専門窓口開設の案内とともに知事が謝罪の弁を述べている。

### ●周知・広報について

(三者) 聴覚障害者の相談については、ろうあ会館につなげていただいているが、今後も確実につなげてほしい。デジタルサイネージの実施や、テレビCMなどを充実してほしい。

(大阪府) 市町村の福祉窓口などで相談があった場合など、確実に対応できるように引き続き行う。

デジタルサイネージの予定はしていないが、テレビ大阪での放映時間は増やす予定。

(三者) 3月4日付で高齢者施設、障害者施設、病院などの関連機関にアンケート方式で、該当資料の有無の調査と、資料の保全依頼を実施された。件数と対象範囲、実施結果はどうだったのか。

(大阪府) 6561件送付した(政令・中核を除く)。該当がある場合のみ回答を求めた。該当は2件のみで、

うち1件はすでに請求済みの案件。もう1件は、近くヒアリングの予定になっている。  
(三者) 兵庫県は6200件実施し、回答率57%、11件が新規に判明している。無い場合も含めてきちんと回答を求めるなど確実にやってほしい。政令・中核でも実施できるよう働きかけてほしい。

### ●謝罪と補償を届ける取組について

(三者) 国(こども家庭庁)とのやりとりで、「補償のために周知をしないければならない、そのために必要な調査も都道府県が行うこととされている周知の範囲に入る」と言う考え方を聞いている。また、1月14日付けで発出された「個別通知にかかる留意点等」において、個人情報保護法上の解釈も示されているところ。これらを踏まえ、府はもっと積極的に補償を届ける取組を実施してほしい。  
(大阪府) 周知の一環で協力依頼することも示されているが、幅広く広報することが基本である。一律に調査をして探し出すことは慎重な対応が必要。必要な方により情報が届く方法を検討していく。個別通知の留意点等においても、知られたくない方への配慮が特に示されているので、洗いざらい調査することが良いことなのか、本当に踏み込んで調査すべきであれば、国による法整備やきちんとした見解を国から通知で示していただきたい。

(三者) 大規模施設や病院、すでに被害者が出ている施設など、被害者がいる可能性が高いと思われる施設へ協力依頼を行い、利用者台帳などの記録を職員担当者によって確認するなどの取り組みができないのか。当該施設の職員が確認し、必要に応じて制度や申請案内、申請のサポートをしていただくことは個人情報保護法上も問題がないのではないか。

(大阪府) 国は個人情報保護法上問題ないと答えたようであるが、その方法しかないのであれば、都道府県に通知してほしい。国は個人へ知らしめることについては、都道府県へ委ねるということになっている。施設の方への制度の一層の周知・広報についてはさらにどう周知すべきか検討していく。ただ、知られたくない方も含めて洗いざらい調査することがいいことなのか、慎重に対応させていただく。

(三者) なぜ知られたくないと思っているのか、旧優生保護法によって生み出された差別の結果である。7月3日の最高裁判決は国の違憲な法律による非人道的で差別的な施策を行った責任は重い、すべての被害者に対して国が責任を取れという内容。国が間違っていたという謝罪を届けるために探し出すことにどこに問題があるのか。被害者であることを公然としたいわけではなく、本人に情報を届けるために探すことはなんら問題がないではないか。

(大阪府) それは府の問題でなく、全国的なこと。まだ被害を訴えていない方はぜひ申し出いただく必要がある。そのため各施設にご協力いただき探すということであれば、都道府県に委ねるということではなく、国として法整備なり、考え方示すなりの対応が必要でないかと考える。

(三者) 施設の職員ときちんと対話して、協力を依頼し、何ができるか検討できないのか。知事が対面で謝罪すべきでないか。子どもを産んではいけないとレッテルを貼られて、差別されてきた被害者にあなたが悪かったのでないと謝罪を届け、実行した大阪府ができるることは最大限させてもらいますというのがあるべき姿。TVやSNSで発信するなど、できることはいろいろあるのではないか。

(三者) 施設長など強制不妊手術をさせたことをよく知っている実態がある。被害者救済のために協力を呼びかけ、見聞情報を集めてはどうか。

(三者) 福祉部や人権問題主管部局(府民文化部)や医師会、福祉関係の職能団体など連携し進めること。

じえいあーるにしにほんかどう  
 みなさんも体験してください！JR西日本 可動スロープ

じえいあーるさくらじまえき じえいあーるしんおおさかえき せっち かどう けんしょう い ちょうさしゃ  
 J R 桜島駅と J R 新大阪駅に設置されている可動スロープを検証へ行ってきました。調査者は  
 でんどうくるま かんいでんどうくるま しゅどうくるま かく  
 電動車いす、簡易電動車いす、手動車いす各ユーザーです。

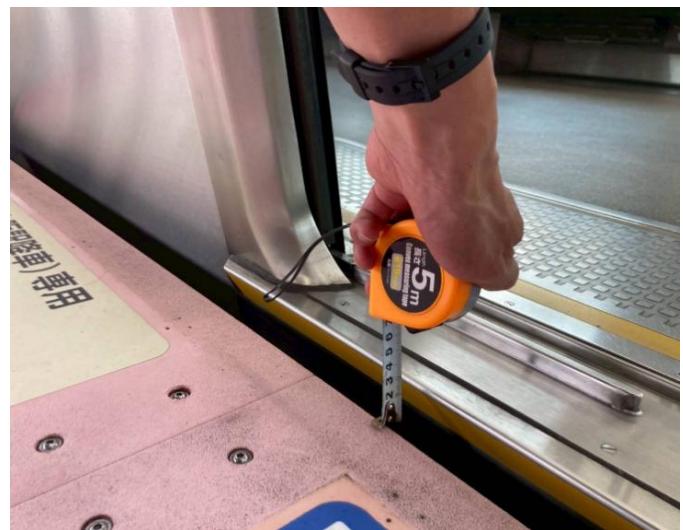
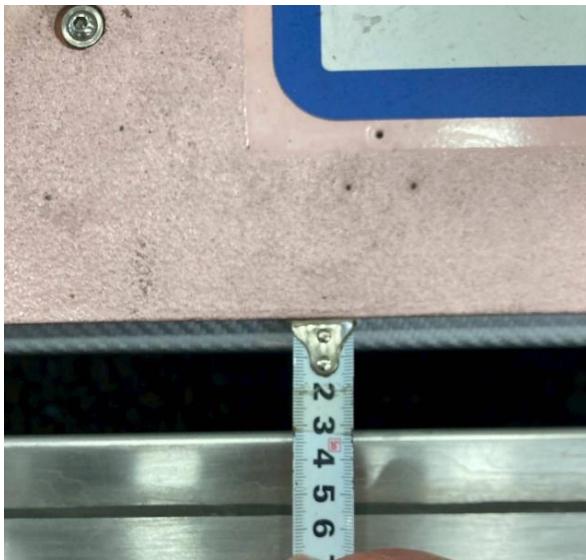
かどう がつ にち おおさか かんさいばんばく かいさいきかん がつ せっち じかんたい  
 可動スロープは 4月21日～大阪・関西万博の開催期間の 10月まで設置されていて、時間帯はエキス  
 ばんばくきかんちゅう うんこう りんじょくつうれっしゃ はっちゃん ときじかん ほん  
 ポライナー(万博期間中に運行される臨時直通列車)が発着する時(1時間に 1本)に、スロープが  
 かどう かどう じかん じ じ  
 可動します。可動する時間は 10時～20時です。

じえいあーるさくらじまえき ばん あしもと ふきん  
 J R 桜島駅1・2番のりば「足元○7付近」  
 かどう せっちゃんしょ あんない すじょう  
 可動スロープの設置場所の案内がホームの頭上などにあれば、わかりやすいと思いました。



「こちらは可動スロープです。離れてお待ちください。」とアナウンスが流れます。可動スロープの  
 そんざい し かどう はな ま なが かどう  
 存在を知らず、可動スロープの上に立っていると、ずっとアナウンスが流れ続けます。列車が到着  
 とびら ひら まえ かどう うえ た なが つづ なが  
 して扉が開く前に可動スロープが上がり続いて扉が開きます。列車が発車する際は、まず扉が  
 し つぎ さ しく なが つづ なが  
 閉まり次にスロープが下がる仕組みになっています。

さどうまえ ひとた さどう  
 スロープ作動前に人が立っているとスロープが作動しません。



かどう せっち ところ しゃりょう すきま せんち たか せんち  
可動スロープが設置されている所のホームと車両の隙間3 cm、高さ 3 cm でした。



かどう せっち ところ しゃりょう すきま せんち たか せんち  
可動スロープが設置されていない所のホームと車両の隙間9 cm、高さ 5 cm でした。

## 【調査した感想】

えきいん かいじょ たの じょうこう らく かん  
駅員さんの介助を頼まずに乗降できるのは楽だと感じました。

じょうこう かん かどう けいしゃ さき とびら くるま おお  
乗降に関しては、可動スロープ(ピンク)の傾斜の先に扉のレールがあって、車いすのキャスターの大  
きさや向きによってはひっかかると思いました。

かどうしき ひろ だれ おな じかん つか かた でんしゃ の ゆうこう しゅだん う  
可動式スロープがもっと広まれば、誰もが同じ時間の使い方で電車に乗れる有効な手段になり得ると  
思います。検証が進み早く他の駅にももっと広まれば良いと思いました。

ない かどうしき あんないひょうじ いどう おも  
ホーム内に可動式スロープの案内表示があれば、スムーズに移動できると思いました。

# ひょうごほうしき えんせき ちゅうさ い 兵庫方式(縁石)調査へ行きました！

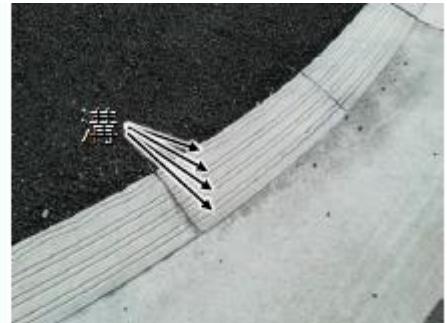
だんせんたい  
段差戦隊ジメンジャーの活動の一環として、  
ひょうごけん さいよう  
兵庫県が採用している兵庫方式(縁石)調査へ行

ってきました。

ひょうごけんからづかし おおさかふとよなかし  
兵庫県宝塚市・大阪府豊中市チームと兵庫県  
あかし どうけんにしのみやし わ でんどうくるま  
明石市・同県西宮市チームに分かれて、電動車い  
かんいでんどうくるま しゅどうくるま  
す、簡易電動車いす、手動車いすそれぞれの  
たちば けんしょう おこ  
立場から検証を行ないました。



兵庫県



構造

縁端高さ 0cm

背面高さ 2cm

勾配 12.5%



表面加工

深さ 3mm横溝(8列)

ひょうごけんほうしき えんせき  
【兵庫県方式の縁石】



みめ けいしゃ かくど み  
・見た目は傾斜や角度が、きつそうに見えた  
かんいでんどうくるま じりき とお  
けど、簡易電動車いすで自力で通つてみた  
うご あ  
らキャスターなどが動くことなく上がれたの  
でスムーズでした。  
くるま お かいごしゃがわ ひょうごほうしき  
車いすを押す介護者側としては、兵庫方式  
お しんどう すく よ  
は押しやすく振動も少なく良かったです。

【兵庫方式でない様々な歩道の縁石の様子】



段差3cmの場所もあり、車いすのキャスターが、ひっかかり転倒する危険があります。



ほぼフラットになっていました。

舗装されてスロープ状になっている縁石もありました。



【調査した感想】

・宝塚駅の歩道信号ボタンは位置が低く設置されていて、障害者や高齢者に使い易い仕様になっていて良かったです。

・兵庫方式のメリットやデメリットを具体化して、兵庫の障害者団体との交流に繋げられたらと思いました。

・兵庫方式なっている場所や、段差2cm以上、スロープ状になっている縁石など、いろんな状態の縁石があったので、誰もがスムーズに通れる歩道の縁石が増えてほしいと感じました。

だい かい き か ぐ  
**第2回ボーリング企画**  
き し は う  
By 岸原しほ (ピザパイむすめ)

わたしが企画したボーリングに、赤おに、青おにの仲間を誘っていきました。

2回目はスタッフもゲームに参加しました。メンバーは、しほとくらやみまん(眞野さん)・あじさいさん(高田さん)・しらたきひめ(萩原さん)



一緒に行ったメンバーの感想

【しらたきひめ(萩原 梢)】

楽しかったけど、スロープの滑りが良すぎ  
てボールがいうこと聞かへん。  
全国のボーリング場のスロープに滑り止めが付いていると、  
もっとボーリングがしやすい。

【くらやみまん(眞野響)】

ボーリングに行くのは初めてだった。  
行く前からテンションがあがってた。  
ボーリングの球をバットで突くのがすごく楽しかった。  
うまく転がすことができたので、



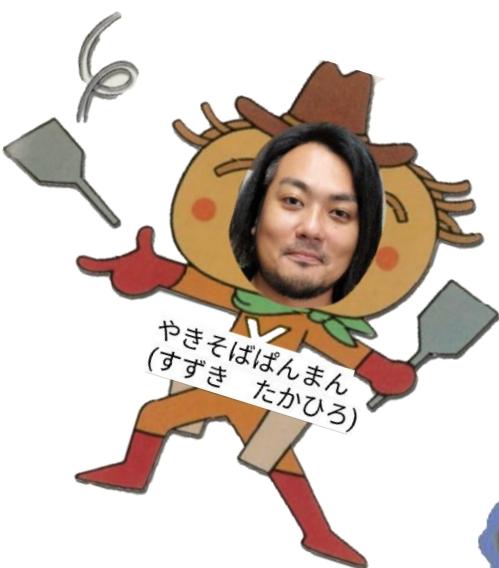
メンバー内で一位を取ることができた。おもしろかった。  
一日中大興奮だったので、汗が服からしぶれるぐらい出た。また行きたいです！

【あじさいさん(高田裕子)】

久しぶりのボーリングで楽しかった。でもストライク取りたかった。  
ガーター補助なしでやったのは、本気でやりたかったから！

(まとめ)

第2弾はスタッフも楽しそうに投げたり転がしたり、良い接戦で終わりました。  
最後にみんなで記念写真を撮りました。



# ミッショニンクルーシブ

チラシ第一弾

うめだおにごっこ  
2025

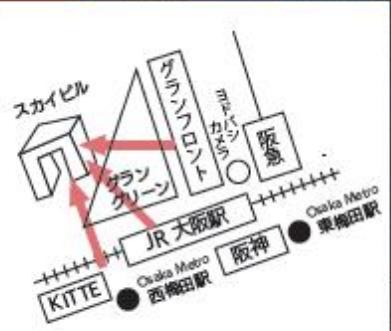
2025.

10.4 (Sat)  
10:00-16:00



梅田の街を巻き込んだ  
前代未聞のおにごっこ作戦を遂行せよ！

梅田スカイビル（2つのビルの間）  
ワンダースクエアに集合！  
受付：10時～11時（予定）



## ストーリー

100年に一度の大規模再開発が進んでいる梅田。グラングリーン、JPビル（KITTE）、大阪駅西口など西梅田を主なエリアにして、まちあるき（ウォークラリー）を行います。スタートとゴールはスカイビルの1階広場のワンダースクエア。並行してキッチンカー、福祉体験コーナー、ミニコンサートなどの企画も準備中です。「西梅田って行ったことないなあ」って人、グラングリーンの芝生で遊んでみたい、運動したい人は是非ご参加ください。



詳しくはNPOちゅうぶホームページ、チラシ第2弾を見てください。

参加費：500円（介護者無料）子ども（小中高）200円

主催：梅田おにごっこ実行委員会 共催：神吉の自立と完全参加をめざす大阪連絡会議 協力：アクセス開拓（予定）

連絡先：Tel: 06-4703-3740 Fax: 06-6628-0271 (NPO法人ちゅうぶ)

※今回の企画は三度町の助成金を活用しています

# ミッション インクルーシブ うめだ おにごっこ 2025

障害のある人の自立と社会参加を応援する  
NPO バリバリ大阪 トップエージェント  
インクル・ハント



## おにごっことは――

おにごっこは、まちのバリアフリーを体験しながら、まちのど真ん中でみんなが楽しむイベントです。誰でも参加できます。昨年まで「なんば おにごっこ」を7回実施しました。

## ストーリー 合言葉は――ミッション インクルーシブ！

2025年 大阪・梅田は100年に一度とも言われる大規模再開発の真っ只中。  
都市の未来を左右するこのタイミングに、障害のある人もない人も“本当に楽しめる街”をつくるため、注目が集まっている。  
そんな中、バリアフリーの情報発信を担うAIロボット **バリバラちゃん** が誕生！  
大阪市と民間企業・株式会社DPIの協力で開発された彼女は、観光名所や便利スポット、バリアフリー情報をお元気にお届けするはずでした――。

しかしある日、何者かの悪意により、バリバラちゃんが誤った情報を学習！  
「新たなバリア」を次々と生み出し、ネットに拡散してしまったのです。

その結果、利用者からの苦情が殺到し、関係団体は大混乱……！  
この危機を救うべく、立ち上がったのは――

障害のある人の自立と社会参加を応援する団体「NPO バリバリ大阪」のトップエージェント  
**インクル・ハント！** 梅田の街を舞台に、市民参加型のおにごっこ調査がはじまります！

まちを探検しながら、バリアフリーのヒントを集めよう！  
誰でも参加OK！

体験型イベント「おにごっこ」スタイルでワクワク学べる！

さあ、あなたもバリバラちゃんに“ほんとうの梅田”を教えてあげよう！

### 参加について

チラシ第二弾（8月上旬発行）に掲載するQRコードからご応募ください。  
NPOちゅうぶホームページにも案内を掲載します。

### 企画内容

梅田周辺（主に西梅田エリア）まちあるき／10:00～15:00  
ワンダースクエア（梅田スカイビル1階広場）にて、  
キッチンカー、福祉体験コーナー、コンサートなどを開催予定！

詳細は、NPOちゅうぶホームページ等でお知らせします  
<https://npochubu.com/>

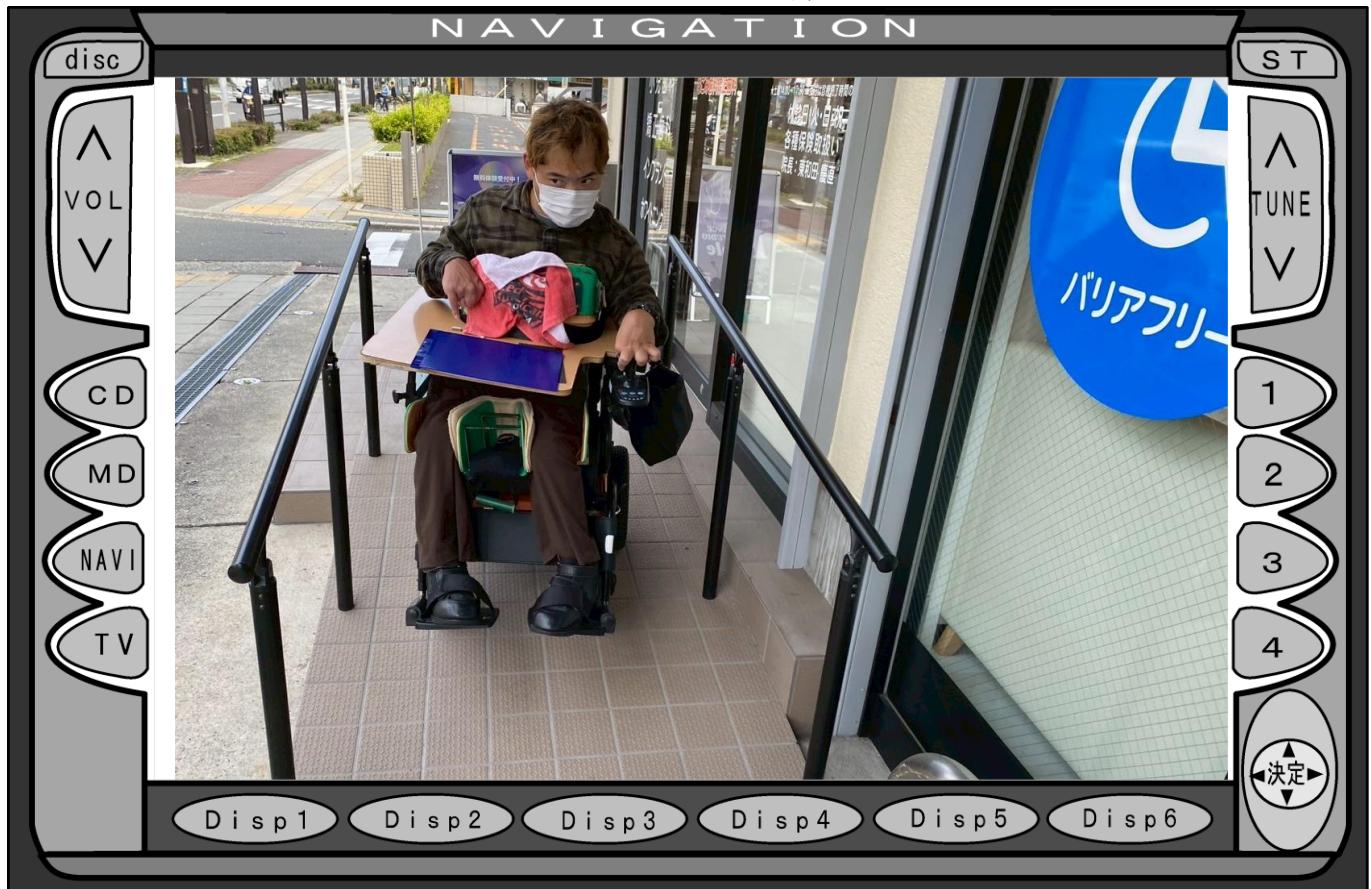


NPOちゅうぶ  
ホームページ

# ナビゲーション navigation

じりつ みち あん ない  
自立への道案内

NAVIGATION



しん ちょうさはじ じょうほうおし  
新コーナー クリニック調査始めました！クリニックのバリアフリー情報教えてください！

## もくじ

●～ちゅうぶ筋ジス会 活動報告～	2
●クリニック調査始めました！	3
●おすすめのお店紹介します！	5
●おおさかしせつにゅうしょしゃちいきせいかついこうそくしんじぎょう ●大阪市施設入所者地域生活移行促進事業	6
●機関誌ナビゲーションをリニューアルします！	7
●編集後記	8

# ～ちゅうぶ筋ジス会 活動報告～

ちゅうぶ筋ジス会は、NPO法人ちゅうぶの生活介護に通う、筋ジストロフィー当事者の会です。通所している曜日が異なるため 2回に分けて開催しています。

## ○ボッチャで交流しました！（水曜日グループ）

障害者スポーツをみんなで楽しもうということで筋ジス会でボッチャ大会を開催しました。ボッチャの時に使うスロープを上下左右に駆使しながら、みなさんボッチャを楽しんでいました。音楽を流して雰囲気も良くしながら企画できたので良かったです。



## ○ゲームをする時の工夫は？（木曜日グループ）

eスポーツで活躍している筋ジス当事者がどんな活動をしているのか動画を視聴しました。eスポーツを紹介していた当事者の方は、手が動かせず顎でコントローラーを押していて当初はゲームするところが嫌だったけど、顎で操作できるコントローラーに出会えてeスポーツができているようになったとお話ししていました。筋ジス会に参加されている方の中にもゲーム好きな当事者もいるので、どんな風にゲームをしているのか共有しました。



# ちゅうさはじ クリニック調査始めました！

こんかい ひがしうみよしく ひらのく しうかい きかく はじ きかく おも  
今回から東住吉区や平野区のクリニックを紹介する企画を始めます。この企画をしようと思ったきっかけは、車いすに乗っている人は段差があつて入りにくかったり、ホームページを見ても、診察室や待合室の様子がわからないことが多いです。そこで車いす目線でのクリニック調査をしようと思いました。(調査者は電動車いすユーザーです)

## しうさいじょうほう 詳細情報

びょういんめい 病院名	しあわせのかわいい なごみ歯科・矯正歯科
しんりょうかもく 診療科目	きょうせいしか 矯正歯科
じゅうしょ 住所	おおさかふ おおさかしひがしうみよしくひがした なべいっちょうめ 大阪府大阪市東住吉区東田辺一丁目14-1
じょうきょう バリアフリー状況	じどう くるま スロープ、自動ドア、車いすトイレ
れんらくさき 連絡先	TEL06-6115-8910
ホームページ	<a href="https://www.nagomi-sika.jp/">https://www.nagomi-sika.jp/</a>
しんりょうじかん 診療時間	9:30~12:30 14:30~19:30 月、水、木、金、土 火曜日と日曜、祝日は休み 土曜日午後は 14:00~17:30
ちょうさ 調査しての感想	いりぐち おお くるま 入口に大きな車いすマークがあるので、調査してみたいと思いました。診察室は広いフロアに 診察台がいくつか並んでいるタイプだったので 車いすで横づけしたり車いすのまま診察して もらえたり、いいところがたくさんあるなど感じました。



左写真 入口ドアの幅も100cmあり、入りやすくなっています。



右写真 トイレは介助者と車いすで入ることが出来ました。

しょうさいじょうほう  
詳細情報

びょういんめい 病院名	かのいいん 加野医院
しんりょうかくもく 診療科目	ないか こきゅうきか じゅんかんきか しょうにか 内科、呼吸器科、循環器科、小児科
じゅうしょ 住所	おおさかふおおさかしひがしみよしくこまがわさんちょうめ 大阪府大阪市東住吉区駒川三丁目30-3
バリアフリー状況 じょうきょう	だんさな りょうがわで 段差無し、両側手すり、 いりぐちじどう 入口自動ドア、インターホン高さ約115cm さいじょうぶ やく せんち 最上部までは約125cm
れんらくさき 連絡先	TEL 06-4399-3800
ホームページ	なし
しんりょうじかん 診療時間	9:00~12:00 月、火、水、金、土 16:30~19:00 月、火、水、金 もくよう にちよう しゅくじつ やす 木曜、日曜、祝日は休み
ちょうさ 調査しての感想 かんそう	いりぐち 入口からまっすぐスロープになっていて段差も ありません。車いすで楽に通ることが出来ます。 いりぐち はい 入口を入って右側に受付があります。左側に患者 ま ながいす さんが待つための長椅子があります。まっすぐ通 ぬ しんさつしつ り抜けると診察室があります。



ひろ  
広めのトイレもあり便利です。  
べんり

みせしょうかい

# おすすめのお店紹介します！

こんかい 今日は、うどん屋の「手打ちうどん西村」について紹介します。

## ○「手打ちうどん 西村」

じゅうしょ おおさか し ひがしそみよし く いまがわ  
住所: 大阪市 東住吉区 今川4-4-7

えいぎょう じかん げつ か すい  
営業時間: 月・火・水 11:00~14:30

ど にち しゅくじつ  
土・日・祝日 11:00~14:30 18:00~21:00

ただ めん な し だいしゅうりょう  
※但し、麺が無くなり次第 終了

ていきゅうび もく きん  
定休日: 木・金

しゅくじつ ば あい えいぎょう じ かん ていきゅう び へんこう ば あい  
※ 祝日の場合は営業時間・定休日は変更となる場合がございますので、ご来店前に店舗に  
かくにん  
ご確認ください。

でんわ ばんごう  
電話番号: 06-6703-9568

ちょう き しゃ かん い でんどうくるま  
調査者: 簡易電動車いすユーザー



みせ がいかん  
お店の外観



てん  
ちくわ天ぶっかけ

ざせき せき せき せき せき せき せき せき せき せき  
座席については、テーブル席が 6席、カウンター席が 5席(椅子を動かせる)があるので、テーブル席に車椅子  
す はい さい い くちがわ さ せき はい  
子ユーザーが入る際は、入り口側の座席のほうが入りやすいです。

テーブル席とカウンター席は、すべての座席が空いていれば車いす 3~4台は入れると思います。

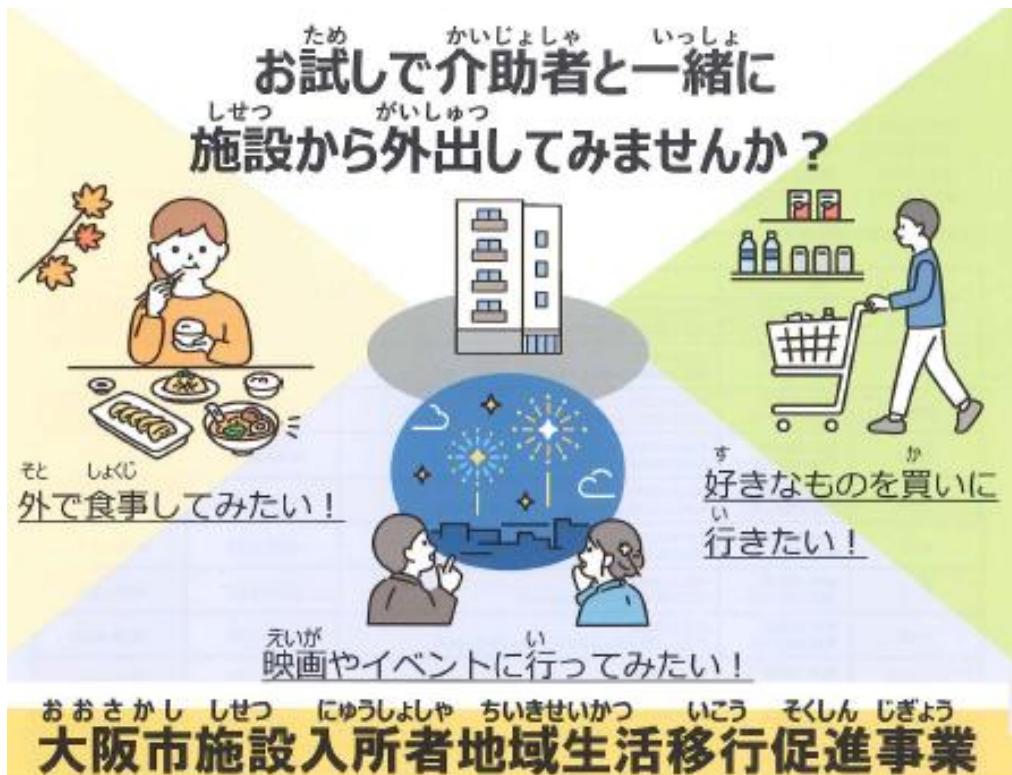
てんない は ば び ろ か ん い で ん ど く る ま か い て ん  
店内は、幅広の簡易電動車いすで回転できるスペースがありました。

てんない ひ ろ す  
店内は、広く過ごしやすかったです。

# おおさかししせつにゅうしょしゃちいきせいかついこうそくしんじぎょう 大阪市施設入所者地域生活移行促進事業

2022年度に一人暮らし大阪市施設入所者地域生活体験制度が制度化されました。

東住吉区にある入所施設2か所から1名ずつ利用希望者があり、当センターも外出プログラムを実施しました。ショッピングセンターに買い物へ行ったり、生活介護やグループホーム見学、障害当事者と交流を目的に当センターのスタッフと卓球をしました。参加された当事者の方も、プログラムを楽しみしてくれていました。今後も、この事業を活用して、たくさんの方が地域移行できるように取り組んでいきます。



## おおさかししせつにゅうしょしゃちいきせいかついこうそくしんじぎょう 大阪市施設入所者地域生活移行促進事業

- 地域移行するにはまだちょっと不安が。。。
- でも介助者と一緒に好きな所に行ってみたい
- 施設の外の障がい者の暮らしを見に行ってみたいなど、地域での生活・体験に興味を持っている障がいのある方

- 障がい者支援施設に入所している方に対して、計画的な外出の体験を提供し、地域での生活に移行するための支援を行います。
- 障がい者基幹相談支援センターが一緒に体験の計画を作り、体験中に必要な介助や付添いによる見守り等を提供します。
- この事業の費用は原則として無料です。（食事代などの実費は負担していただきます。）

とあさきうらめんきさいかくしょしゃかくしょしゃかくしょしゃ  
(問い合わせ先) 裏面に記載されている各区障がい者基幹相談支援センター

# きかんし 機関誌ナビゲーションをリニューアルします！

ながねん はっこう づづ  
長年、発行を続けてきた機関誌ナビゲーションですが、8月から記事の内容や発行ペースが変わります。  
きほんまいつきはっこう すう へんどう  
(基本毎月発行(ページ数は変動あり))

## 【これまでの機関誌ナビゲーション記事】

ねん かいはっこう かたがた あいどく  
年3回発行してきました。たくさんの方々に愛読していただきました。ありがとうございます。記事の  
ないよういちぶ しょうかい じりつ めざ しようがいしゃ じりつ しようがいしゃ せいかつ ようす  
内容一部を紹介します。これから自立を目指している障害者や自立している障害者に生活の様子をイ  
ンタビューさせていただきました。また、地下鉄調査隊などアクセスに関する事、東住吉区内の生活  
かいご しゅうろうけいぞくしえん がた しょうかい はや ころ がいしゅつせいけん しゅざい ひか  
介護や就労継続支援B型の紹介。コロナが流行っていた頃には外出制限もあり、取材なども控えるよ  
うになりました。そんな中でも紙面の質を落としたくないという気持ちから当事者や支援者の方に  
いらい げんこう か せ ぶん なか しめん しつ お きも とうじしゃ しえんしゃ かた  
依頼して原稿を書いていただく『sevenメッセージ』というコーナーもありました。

さまざま かた きょうりょく きかんし はっこう  
これまで、様々な方にご協力いただき機関誌ナビゲーションを発行することできました。これからも  
か きかんし よ じりつ い うれ  
変わらず機関誌ナビゲーションを読んでいただき、自立のきっかけづくりに活かしてもらえた嬉しい  
ねが  
です。よろしくお願ひします。

## けいさい きじ いちれい これまで掲載してきた記事の一例



### ～～～Sevenメッセージ～～～

これまでにありました。Sevenメッセージのコーナー。どんなコーナーかというと、障害者の自立生活運動に携わっている人に、障害者運動の動向や、どんなところにやりがいを感じて活動を続けているのかを活動していく中での驚きや面白さを書いてもらうコーナーです。記念すべき第1回目は、NPO法人自立生活センターあるるの島原寛治さんにお願いしました。

#### ひと ～人ととのつながり、地域とのつながり～

特定非営利活動法人あるる  
自立生活センター・あるる  
代表理事 島原寛治

プロフィール  
島原 寛治

1968年 大阪府生まれ、脳性麻痺。就学前に1年間、演説施設に入院。  
小中高校と地域の学校へ通う。職業 リハビリを経て企業で18年間  
して「患者活動と出会い、患者活動と出会い、...」  
・あるるで活動、現在、  
会委員長。

るの島原です。私たちのセンターは、都島区に表は  
の新設で執事の声かけをいただき、ナビゲーション  
たもの活動、そして自分自身の想いを振りかえってみ  
く聞いてまし  
表は島原にもた  
なったころ、  
バスケットボールが障害の人たちで（私は脳性麻痺ですが）、

### りゅうしょうがいじゅよう わたし流障害受容

第1回

このコーナーでは毎回、重度の身体障害者にスポットを当てて、障害美空について考えてみます。  
インタビューでは、自身の障害を受け入れ、自立するまでの過程において、どのような心の動きがあったのか、  
それは、何から影響によるものだったのかなど、自身の経験を自由に語っていただきます。その中から、みなさんもおそれの障害美空のかたちを、探し出しができればと考えています。今回は、障害者活動センター  
一齊おにに通っておられる、高田裕子さんをインタビューさせていただきました。

～プロフィール～

名前 高田 裕子  
年齢 46歳  
障害名 脳性マヒ  
所属 障害者活動センター青おに  
趣味 遊び、海外の恋愛ドラマ

～障害者であるとの自ら～

高田：出産予定期は3月の終わりくらいやつたら  
しいんですけど、誕生日が1月18日なので  
で、ひと月ちょっと早く生まれたんですね。  
その日がちょうど日曜日で、いつもお出で  
いた病院が休みやつたみたいなんです。そ  
れで新宿、近くの産婆さんを呼んで来て、  
自宅での出産となったんです。でも、へそ

の筋が首に巻きついた状態だったので、  
呼吸をしていくなくてほとんどの死にかけて  
生まれてきました。でもおしりをたたい  
たりしているうちに産婆をあげたから、も  
う大丈夫やうやうってことで、結局病院に  
は行かず、おそれそのことが原因で  
麻痺やつになりました。2歳くらいのとき  
から、大阪府立総合病院（現・大阪府立総合  
医療センター）に行っていて、平日はお母  
さんとふたりでリハビリのために入院し  
て、ひと月のお見やんはおばあちゃんや  
のところに預けられていきました。週末だ

## へんしゅうこうき 編集後記

みなさん、こんにちは。大阪では毎日暑い日が続いています。最近、UVパーカーを購入しました。長袖だから暑いんかなと思ったんですが、そんなことはなく快適に着ています。

さて、今回のナビゲーションは、いかがでしたか？森園がクリニック調査をしてくれたり、鶴羽は、ちゅうぶ筋ジス会、飲食店調査の報告を書いてくれました。これからも協力しながら、よりよい機関誌ナビゲーションを発行していきます。

【やました】

かくdanたい きかく とう はっこう きかんし けいさい  
●各団体で企画しているものがあれば、当センターが発行している機関誌ナビゲーションに掲載してみませんか？

けいさい さい かくきかく と あ とう ちょくせつ かくだんたい ねが とう  
掲載する際、各企画のお問い合わせは当センターではなく、直接、各団体にお願いいたします。当セ  
ンターにお問い合わせいただきましても、お答えいたしかねますので、ご了承ください。

● みなさんからのご意見、ご感想をお待ちしております。記事に対するご感想、日ごろ感じておられる  
疑問、こんな情報を知ってるよなど、なんでも結構ですので下記の連絡先までお寄せいただければ幸い  
です。また、突然、取材にお伺いさせていただき、ご迷惑をおかけすることがあるかも知れませんが、  
その際には、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

## ☆私たちの考える「自立」は…

はたら かね かせ こと み まわ ぜんぶじぶん で き こと じりつ  
働いてお金を稼ぐ事や身の回りのことを全部自分で出来るようになる事、それだけが「自立」でし  
たいせつ こと ひと て か き も う ま つた  
ようか?もちろんそれも大切なことです、できない事は人の手を借りたり、気持ちを上手く伝えら  
なかま ひとりひとり せいかつ つく じりつ  
れないときには仲間にサポートしてもらったりしながら、一人一人の生活を創っていくことも「自立」  
いろいろ ほうほう てつだ かんが  
であり、色々な方法でお手伝いしていきたいと考えています。

ちいき しょうがいしや じりつ じつけん みちあんない たと かいご  
☆地域で障害者の自立を実現していくための「道案内（ナビゲーター）」として、例えば「介護してくれる人を探しているんだけど？」「家の中をもっと使いやすくしたいけどどうすればいいの？」そして「自立したいけど自分には無理かな？」自立生活センター・ナビでは、こうした障害者や家族の悩みや相談について、障害を持つピアカウンセラーが同じ障害者の立場でお話を伺い、制度の説明や申請のお手伝い、住宅改造などのアドバイスをさせていただきます。その他、電動車いすで街へ出かけたり仲間と一緒に料理を作ったり地域で生活していく上で必要なことを、楽しみながら経験できる「自立生活プログラム」や、自立生活に関わる各分野の方々をお招きしてお話を伺う「自立生活セミナー」の開催、情報誌「ナビゲーション」の発行も行っています。

## はっこう じりつせいかつ 発行 自立生活センター・ナビ

でんわ 06 (6760) 2671

じゅうしょ おおさかしひがしみよしくにしいまがわ  
住所 〒546-0042 大阪市東住吉区西今川2-3-8 ファックス 06 (6760) 2672



じりつせいかつ  
自立生活センター・ナビ  
からのお知らせ

すぎはら たいち  
杉原 大地さん

じりつせいかつ  
自立生活プログラム報告  
ほうこく

生活介護赤おにに通所している杉原大地さんの自立生活プログラムを4月から始めています。前回に引き続き、先輩障害者宅訪問企画です。今回は、杉原さんのILPにオブザーバー参加している、ナビ当事者スタッフの森園宅を訪問してもらいました。森園は、グループホーム3年の後に一人暮らしして11年目です。



### すぎはら かんそう 杉原さんの感想

ふべん おも て せっち  
もっと不便かなと思ったけど、スロープや手すりなどを設置したりして  
くふう おお おも  
工夫していることが多いなと思いました。



### もりぞの かんそう 森園の感想

- ・アイスブレイク(緊張を和らげコミュニケーションを円滑にするための手法)では、杉原くんが興味のある車のお題でした。相手に寄り添うことの大切さを学びました。
- ・ヘルパーさんの研修の違いなどお互いの情報交換もできて、いい時間でした。杉原くんが家賃のことも気になったようで、当時の不動産業者とのやりとりも話が出来て良かったです。

じりつせいかつ あいえるびー おお しうがいしや しうがい かいもの い  
自立生活プログラム(ILP)とは? 多くの障害者は障害があるというだけで、ひとりで買物に行ったり  
ともだち あそ い しごと あ まえ けいけん きかい うしな  
友達と遊びに行ったり、仕事をするなどのごく当たり前のことを経験する機会すら失ってきます。  
しようがい せいげん せいかつ うば がいしゅつ りょうり あそ きんせんかんり さまざま けいけん  
障害があることで制限された生活によって奪われてきた外出・料理・遊び・金銭管理など様々な経験を  
じりつせいかつ しようがいしや たの と もど  
自立生活をしている障害者がリーダーとなり楽しみながら取り戻していくプログラムです。

はまだ 濱田さん ありがとうございます!! ほしおら かつやく いの 星空でのご活躍を祈ります!!

# か ほし ちゅうぶとの懸け橋になってください

はまだ 濱田さんがもうすぐCIL星空に転職されます。  
はまだ 濱田さんはちゅうぶにとって大事な人で、これから  
もちゅうぶと星空との懸け橋になっていたい  
いという想いで、インタビューを企画しました。  
はまだ 濱田さんがこれまで何を大事にしてきたのか、ひ  
とつの区切りとしてシェアしたいと思います。

## パンクロックが思想のコア

はんしゅうぶ ほり: 濱田さんがちゅうぶの職員になられたのは2017年ですね。ちゅうぶに来るまでは何をされていたんですか?

はまだ 濱田: 奈良県御所市出身で、両親、兄弟4人(全員男)、祖父母、の8人家族で育ちました。すぐにいろんなことをやりたがる質で、小中学校はクラブチームで野球をやっていましたが、突然、ボクシングをやりたくなって、中学でボクシング部を自分で作りました。高校2年のときには、バンドをやりたくなってのめり込みました。

兄の影響で1970年代後半のイギリスやアメリカのパンクロックを聴いていました。日本のバンドで言うとブルーハーツやハイロウズが好きです。その音楽の思想が自分のコアになっています。当時のイギリスは大不況で暴動も起きていたらしいです。高尚とされていた音楽への素人のカウンターカルチャーでした。

パンクってね、僕は福祉をやっている感覚とともに似ていると思っています。ブルーハーツは、社会とか親に対しての歌詞が多くて、自分が変わっていくことを音楽にして、差別とかもテーマになっています。



おんがく えいきょう 音楽の影響もあったのか、早く自立したいって  
おも ちうがっこう とき なんかい いえで 思って、中学校の時にも何回か家出しました。  
いえで おきてがみ 「家出します」って置手紙をして、一人で山に行つ  
たけど怖くなつて帰ってきたこともあります。ど  
うやつたら一人で生きられるんだろうと思って、  
せんちゅう ひとり い 戦中に一人でジャングルで生き残った人の手記  
なんかを読んでいました。

はんしゅうぶ ほり: 自分の人生を生きたいという想いが  
すごくつよかったです。

## 大阪で自立生活の始まり

はまだ こうこうそつきょう 濱田: 高校卒業して、大阪の杭全に引っ越してきて  
ほんかくてき 本格的にバンド中心の生活を始めました。バンドメンバー3人で6畳一間で暮らし、深夜のコンビニでバイトして、バンド三昧していました。いわゆる、CIL的にいふと、自分にとっての自立  
せいかつ はじ 生活の始まりでした。

バンドをしながら、23歳までは杭全、大正区や長居や軒々としていましたね。  
ひとりく はんとし 一人暮らしも半年だけしました。彼女もできました。

恋人、コンビニ夜勤、金銭管理など、初めてのストレスが多く、悩みまくり辛い時期もありました。朝起きて、何もできない人の気持ちがやっとわかりました。鬱状態ですね。友人や恋人との出会いや別れを繰り返して心身ともに解放されました。部屋に閉じこもっていたのに、区切りがついてハイなって誰にでもしゃべりにいって人を求めていました。

### 愛隣地区で解放された



濱田：その当時、バイトしていたのが愛隣地区のコンビニで、外国人、生保、日雇いとか、福祉関係者とか、いろんな人に会って、愛隣のまちで自分が解放され、エンパワメントされた感じがしています。お互いの立場を考えずにしゃべっていました。

コンビニの店員だけど、お客様がおかしかったらおかしいと対等な世界でした。

編集部(堀)：濱田さんは、率直で、対等で、フレンドリー、自分はぶれずに、周りの人に接する人というイメージがありますが、愛隣での経験で培われたのかもしれませんね。

濱田：24歳の時に、今の妻と出会いました。2011年3.11が起きて、原発の問題もあって、自分で作ったものを自分で食べたいという想いで、二人で奈良市に引っ越し、畠を借りて、野菜を作りつつ、イオンモールのCD屋で働いていま

した。

奈良では3年暮らしましたが、いろんなことで、大阪はオモロイなって思って、大阪への移住を考えるようになりました。

影響を受けたのは、維新派という演劇(大阪維新の会とは無関係です)、関西弁を使う団体で、場所も九条の港を舞台にして自分たちで屋台をつくりたつオモロイ団体で、よく観に行っていました。

移住に際しての職探しで、ちゅうぶに職員採用試験を受けたんです。これがちゅうぶとの最初の出会いです。しかし、不採用になりました。それでも、障害者福祉の仕事をしたかったので、アワハウスに勤めました。アワハウスで3年働いて、2016年に逢坂さんの登録ヘルパーになることができて、ちゅうぶへ再びつながりました。



### 35周年企画で記念動画を作成

編集部(堀)：ちゅうぶでの8年間で印象深かったことはなんですか？

濱田：2020年のちゅうぶ35周年企画ですね。あの大舞台で実行委員させてもらった経験は大きかったです。

失敗できない企画の経験、そして、記念式典で上映する動画づくりをさせてもらいました。編集するのに、DVD 50枚分ぐらいは観て、映像を通じてちゅうぶを知ることができました。

編集部(堀):映像から感じたことは何でしたか。

濱田:手作り感があって、規模が大きくなっています。それが面白かったですね。自分で看板つくりたり、家借りたり、ウィークリーマンションで自立生活の練習をしたり、銭湯にいったり、なにげない映像の暮らしの様子です。ヘルパーに段差上げを教えていたり、厚労省に交渉行っているし、ダイナミックな運動と、日常の手作り感が同居している感じでした。

編集部(堀):動画は独学ですか?

画像を切り取って、ストーリーを作っていく手法とかすごいなって思っているんですが、映画を見て培われたものですか。

濱田:アワハウスで働いていた頃に、原一男監督のさよならCPを見て、障害者運動に強く興味を持ちました。

原監督はドキュメンタリー映画の巨匠で、社会問題をテーマにしている方です。黒澤明監督の知的障害者が主人公になっている映画とか、中国のマッサージ師の話とか…映画から多くを学びました。

森達也監督のドキュメンタリーは嘘をつくという映画があって、その監督が言っているのは、どんな作品でも主観的になるということ。

僕の感覚で作ればいいんだと思えて、作ることに面白さを感じるようになりました。

2017年にちゅうぶに入った時のチャレンジシートでエンターメント障害者というのを取り上げて、冊子にしました。障害者関係の映画ばっかりを集めて自分で雑誌を作ったんです。D I Yみたいに、自分でやってみるという姿勢とか生き方が好きなんです。

自分しか撮れない障害者の映像がある

編集部(堀):何を伝えるのか、メッセージ性を極めながら画像で創造するのが面白いんでしょうね。

濱田:常に自分もやつたらできるという気持ちで作りました。自分でカメラを回したのでは、「星の生活」という星野勝史さんの映画で自立生活の様子のドキュメンタリーになっています。介護にいつもはいっている障害者の映像は自分が撮れない。星野さんとか、和男さんとか、その瞬間を撮るのは自分しかない。自分がしている仕事でこの関係だからできるというのは、とても気持ちの充実がありました。



1984.12

中部障害者解放センター活動開始  
日常的に障害者が集まり活動し、  
生活の中身を作つて行くと共に  
集団で取り組みを広げていく  
自立運動を目指した。



編集部(堀):和男さんと沖縄に行ってだいぶ撮りましたね。ちゅうぶへのたくさんの置き土産がありますね。

## 自分の意見を伝えることの難しさ

編集部(堀):ちゅうぶで頭を打って、学んだこととかもありますか・

濱田:やっぱり、社会運動をしていくなかで、例え都構想、コロナの問題。緊急事態宣言、行動制限というところで、自分の意見を伝えることの難しさを感じました。

僕は、コロナぐらいまでは、プライベートの自分の考え方や、仕事上の考え方をあまり分けずに来ました。でも、コロナになったら、それが通用しなくなつたと感じました。

編集部(堀):自分の考えとは別に、ちゅうぶの作業所に所属する職員であるから、この立場をとらないといけないみたいなことですか。それを納得しないといけない自分がいたわけですね。



## 考えが同じ人だけが集まることの危機感

編集部(堀):それぞれが常識とか、生きてきた道のりが違ったり、世間や社会に対しての考え方が違うから、多様な人が分かり合うって難しいね。

濱田:それが大きかったです。

でも、そのことで僕は成長できたと思っています。怒りとか憤りはあったけど、喧嘩してしまったない。

どれだけ意見が違っても喧嘩していても、「みんな一緒に生きていきたい」ということに気づきま

した。考えが違う誰かを排除するのではなく。僕がやめるという選択肢もあったけど、それで、僕と同じ考え方の人ばかりになることが良いことなのか、その先の世界ってなんだろうと思いました。考えが同じ人だけが集まることの危機感を感じたのです。

マクロ的に見ても民族問題とか紛争とかあるけど、ちゅうぶみたいな小さな世界で関係性の改善ができないのなら、世界でもできないのではないかと思います。

## インクルーシブな社会を一生かけて作る

濱田:インクルーシブな社会を作りたい、口で言つても、そうなることの大変さとか学ぶところができました。

インクルーシブな多様な人が生きる社会を作ることはやりたいことだし、やらないといけないことです。一生やるべきテーマを見つけたのは大きいことだと思っています。

編集部(堀):濱田さんで印象的だったのは、都構想の取組で、都構想反対派の主張だけでなく、賛成派のことちゃんと勉強しようって、しっかり言ってくれたことでした。それを、障害者みんなでやったというのがすごく良かったと思います。

濱田:問題が起きて、基礎に初めて気が付いたということですね。都構想が起きて、地方自治ってこんなことなんだって勉強させてもらったし、コロナもいろいろ言っているけど、ウィルスってそもそも何なのかなっていう理解が大事だった。

編集部(堀):濱田さんには、まず、平坦な冷静な自分で物事を見ようという姿勢を常に感じてきたかなという気がします。合意形成作るのにとても大事だと思います。熱くなつて、「これが正しい、お前ら理解しろ」というのは、違うかなって思います。

そうでないと、多様な人は巻き込めないかなって思いますね。

## 愛媛は世界一好きな場所

編集部(堀): 今度は愛媛の奥様のご実家で新しく生活されるということで、愛媛では、どんな生活ですか。

濱田: 愛媛、移住後の仕事は CIL 星空のスタッフとして働かせていただきます。大阪での経験を活かせればと思います。

連れ合いの実家がある大洲市は世界で一番好きな場所です。  
商店街があつて家の近くには漁港や海水浴場があります。保育園、小学校、中学校、高校があつて、自治が残つてゐる、小さな町に全部あるみたいだ。電車も通つていて…  
愛媛に行つたら、毎回、元気になるんですよね。朝、4 時、5 時に目がさめて、一人で海沿いを散歩するんです。いつかここに住みたいなっていうのは何年も前から思つていて、仕事のこともあって、夢みたいに想つてゐたんですが、子どもが生まれて、夢が現実的になつた感じです。

## CIL 星空の魅力 優しい

編集部(堀): 星空との出会いはどんな感じでしたか?



濱田: 星空はなんばおにごっこに来てくれていたので、名前は憶えていて、愛媛の団体で、なんばおにごっこに来るって、しかも打ち上げにも参加もしてくれて、面白い団体やなって、思つていました。

和男さんと沖縄の CIL に行つたりして、CIL のネットワークが体感できて、手作りのいい団体が全国にあって、ここも雰囲気が違うけど面白いなっていう感じです。

編集部(堀): 星空さんのどういうところに魅力を感じていますか?

濱田: 星空さんは誰に対しても優しいですね。ゆつたりしていて穏やかです。

北海道の筋ジスの方が、わざわざ引っ越ししてこられていたり、浅沼さんも東京の八丈島から来られていて、人を惹きつける魅力がある団体なのだと思います。

それと、松山に事務所があるけど、愛媛の西とか南の方の田舎の方にも事業を展開しようとしているのが、パワーを感じますね。

編集部(堀): 今度の住居は、松山に近いですか? 映画館を作つて、新しく B型の事業所も開設されるそうですが、そちらのシネマ事業所に近いのですか?

濱田: どちらも同じぐらいで、車で 1 時間ぐらいですかね。ヘルパーとしても動くと思うので、利用者の家に通う感じですね。まずは、僕が何ができるのか考えるところからスタートする感じです。

## ちゅうぶと星空と合宿やりたい

濱田: 現段階で、井谷さんと話をしてるのは、ちゅうぶと星空との連携です。

愛媛の人が大阪にきたり、大阪の人が愛媛にき

たり、プチ合宿ができればいいですね。海レクとかもやってくれたらいいし。

編集部(堀):合宿とかやりたいね。別府行ったときみたいに有志でツアー組んで、松山は温泉もあるしな。オレンジフェリーがありますね。

濱田:車だったら、4時間半ぐらいです。結構近いです。飛行機だったら、20分~30分です。松山空港から星空は近いです。

## ちゅうぶへのエール みんな主人公

編集部(堀):最後にちゅうぶへのエールがありますか?

濱田:ちゅうぶも全然まだ完成されていないので、完成されていないことの良さをみんな分かって、みんながみんなの力で、ちゅうぶを創っていってほしいです。完成されていると思い込んで、「あれは違う」、「これは違う」というのは、ちょっと変だと思います。まだ、未完の部分はあるので、みんなで創っていく考え方がいいのではないかと思います。特に若い人はそれに気づいたら、働く楽しみがもてると思います。ちゅうぶはわりと柔軟な団体なので、みんなで創っていけると思います。

編集部(堀):みんながちゅうぶを創る主人公であり続けるということが大事ということですね。

濱田:もちろんそうです。主人公であるから、それ



ぞれ責任があるということですね。

一緒に創って行こうと思ったら、勉強も努力もして、言葉を探してみんなで議論して、そういうことをイチイチやっていると進みにくいかもしれないけど…

## 10年でできることを過小評価し過ぎる

濱田:最近の好きな言葉は、「人は1年でできることを過大評価しすぎる、そして、10年でできることを過少評価しすぎる」という言葉です。ちゅうぶも1年できることを過大評価しすぎて、いろいろやり過ぎているかもしれません。

マラソンでいうと、自分たちがどこを進んでいるか把握できているかどうかですね。見えないとしんどいやろうし、目標に対してのペースを、僕は、結構意識しています。でも、一個実行したら、確実に進んでいますから。見えなくても、ちゃんと運動は積み重ねていってすることは意識することは大事だと思います。

編集部(堀):濱田さんもこれからは星空の創り手ひとりになられるわけですね。星空で頑張ってくださいね。高め合っていけばいいです。

濱田:コラボ企画やって、高め合って、何かが生まれることを期待しています。みんなで実現できたなら楽しいですね。

編集部(堀):本日は、ありがとうございました。



# きどみちお へや 木戸通雄の部屋

ついとう ながしましげお がつ にち ひ ふんえいみん  
追悼 長嶋茂雄6月3日(火)AM6時39分永眠



## ●Mr.ジャイアンツ長嶋茂雄89歳(脳梗塞・肺炎で死去)

振り向けば、そこに長嶋茂雄がいた。そして、木戸通雄がいた。昔、白黒テレビでセリーグは巨人、パリーグは南海ホークスを見て育った。

小学一年生、六歳の木戸がいた。私の通雄という名前は親が、長嶋茂雄の雄からとつつけた。通は皇室の美智子さんからとつつけ、美智子さんの美智にすると画数が合わないらしい。

わたし とお しんせき あさひしんせき まんじんしんじやけん つだやすし ほんとう かんさいろくだいがく きょうとだいがく  
私の遠い親戚の朝日新聞社新聞記者兼ジャーナリストの津田靖さんは、本当に関西六大学の京都大学でエースをやっていた。読者の皆さんの中にはエッ！！と信じられないでしようが、元阪神タイガース(関大野球部)ピッチャーの村山実さんと投げ合った仲。おじさんは、若かりし頃の長嶋さんは東京六大学で三塁が上手かった、と言っていた。

## ●その頃、南海には野村がいた。

木戸が小学一年生の時、高校野球で青森県三沢高校の太田幸司投手が甲子園で活躍し、現オリックス(旧近鉄バファローズ)に入団した。昔は近鉄バファローズより大阪南海ホークスの方が人気があり、杉浦が投げ、野村克也が活躍していた。昭和34年に、南海ホークスが球団創設以来初めて日本シリーズを優勝した。今世の世代は二刀流のドジャース大谷フィーバーに酔っているだろうが、当時56年前に野村克也が選手兼監督で元祖二刀流をやっていた。

野村克也も入団時は苦労されたのだろう。サイズの合わないユニホームを着ていてプロ野球選手だから、高い給料をもらっているだろう、とパソコンで調べた。パリーグファンに謝罪しておきます。どうもすみません。それほど給料はないらしい。



セパ 12球団で、今までの歴代記録でバッファローズが日本一になった歴史はなく、悲しい。オリックスバファローズも何回もリーグ優勝してきたが、令和6年惜しくも日本一は横浜ベイスターズ。野球発祥の地は木戸が考えるには大阪じゃないかな？でも、そのもっと昔、巨人の正力オーナーがアメリカにい、日本に野球を広めたというから東京から始まったのかなあそれとも大阪タイガースかなあ？しかし関西人は野球が好きだなあ！！

25年前の平成12年、日本シリーズON対決。福岡ダイエーホークス対読売巨人軍、王

貞治率いるホークスが勝つか？長嶋巨人軍が勝つか？世纪の一戦。日本シリーズ最終戦。10月28日。野球の神様は長嶋監督に微笑んだ。6年ぶり 19度目の東京読売巨人軍ジャイアンツ日本一優勝。野村さん長嶋さん、空の上で…キャッチボールでもして肩を作つてから、セパ交流戦の監督としてNNコンビで対決してください。ご冥福をお祈りします。次のページでは、読者の方が待ちに待つた木戸が描いた長嶋さんのイラストを綴りました。次回、恒例の天神祭須磨海水浴場編へ続く。(文責:木戸)

も  
おとこ  
**燃える男**

だれ あい こくみん えいゆう  
誰からも愛された国民の英雄ヒーロー

4番 サード サラハ 永々 番号 3  
長山鳥茂雄 背番号 3 に残る  
※こう 当時の玉球場の 玉球、史  
ウク"イス嬢" は告げて 戦士  
いたのです。

V9 戦士  
三振しても  
ハーフォーマンス  
絶対に成る男



manostagram ❤️ ✈️



mano\_kyo

...



❤️ Q ✈️

#枯山水 #水を使わずに水のある景色を表現した庭 #建物の中から心静かに鑑賞するための存在

manostagram ❤️ ✈️



mano\_kyo

...



❤️ Q ✈️

#鯉 #美味しそう #刺身 #煮つけ #原養魚場 #いつか高槻にある鯉料理専門店に行ってみたい。

manostagram ❤️ ✈️



❤️ Q ✈️

#モナ力 #美味しそう。 #食べられません。 #鯉のエサ

manostagram ❤️ ✈️



#池田城 #違う #模擬櫓台（もぎやぐらだい） #階段昇降機 #眺めは最高 #淡中ヘルパーの家が見えた。

きょうりょくかいひ

きょうりょくしやめいほ

# 協力会費・カンパ協力者名簿

よしむら 吉村 いのうえ 井上	あきお 明夫 まさたか 正隆	さん	ならけん (奈良県) ひがしよどがわく (東淀川区)	ふじの 藤野 ゆき	幸 さん	かこがわし (加古川市)
--------------------------	-------------------------	----	-------------------------------------	-----------------	---------	-----------------

がつ にちげんざい  
7月1日現在

ご協力ありがとうございました (担当: 安東)

「つゆは、どこにいった？！」



ボクの怨が強すぎたのかな  
by てるてる坊主



※連日32℃を超える真夏日が続いている  
6月18日に撮影。梅雨明けはまだ。

あれ? つゆだくを頼んだは  
ずなんだけど…



ここにいるよ by つゆ



青おにくん: 「笹の葉♪さ~らさら~♪

赤おにくん: 「商売繁盛で~♪、笹持てこい！」

青おにくん: 「いやそれは、えべっさんだよ」

赤おにくん: 「お米が安くなりますように…」

青おにくん: 「脱施設、地域移行が進みますように…」

赤おにくん: 「織姫さんや彦星さんに人の願いをかなえる力 なんてあるのかな  
…、二人が会えるどうかでせいいっぽいなんじや」

青おにくん: 「願いを叶えるのは自分自身らしいよ。皆さんも短冊に願い事を書  
いてみたらいかがでしょう」

二人: 「ハッピー！ミルキーウエイ！」

## 2025年7月~9月スケジュール

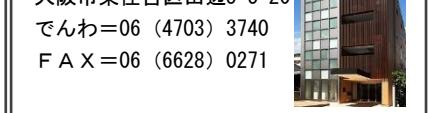
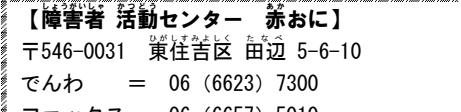
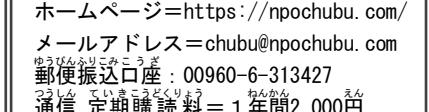
7月26日	土	施設障害者虐殺(相模原事件)9年目の追悼アクション 18:30~@ヨドバシカメラ梅田周辺
8月26日	火	27日(水)28日(木)IBU四天王寺大学・重度訪問介護講座
8月27日	水	大阪府オールラウンド交渉1日目「権利、交通、教育保育」13時~17時@天王寺区民センター
8月28日	木	大阪府オールラウンド交渉1日目「介護、グループホーム、地域移行地域生活」9時~17時@住之江区民センター
9月12日	金	~13日(土)ちゅうぶ防災一泊企画「能登半島震災支援の話あり」@ちゅうぶ4階(予定)

●関西は6月27日に観測史上最も早い梅雨明け。すでに連日の猛暑。熱中症対策も事業所に義務付けられた。昨年夏は山のマラソン

(トレイルラン)に行ってましたが、なぜか変形性膝関節症になり、リハビリ中。線内症もそれなりに進んでちょっとバテ気味。ただ、休んでも施設はしないでリベンジ計画中。先日は障害者運動の第一世代でもある元関西青芝の古井正代さんが亡くなられましたが、葬儀は「正代祭」と銘打って、親しい人もそうでない人も適当に集まって、まさに「祭」でした。紙面ではちょっと書きにくい、でも彼女らしい、楽しい、有意義な宴でした。「死」も「生」の延長線上にある、を実感しました。暑さに負けないぞ!(いしだ)

●相談支援の仕事をしていて、日々困るのが、障害を持つ人が地域で暮らしていくために重要なヘルパーが足りない事だ。やっと事業所が見つかっても、次々と辞めていく。見つかったと思ったら、60代、70代、先日は80代のヘルパーもいた。家庭内だけではなく、サービスの現場でも老々介護なのだ。昨年訪問介護の基本報酬が切り下げるから、介護保険系の事業所の倒産が相次いだらしい。切り下げる根拠は「黒字」だから。確かにサービス付き高齢者住宅等での介護だと、施設での介護と同じだから黒字かもしれない。居宅に訪問する事業所は、報酬が減らされたら賃金も上がりず、人手不足を引き起こして減っていくしかない。東住吉区内もどんどん高齢者の施設が建てられている。「住宅」という名前が付いた施設。そこに障害者もターゲットになってきている。そこに入って、そこから日中活動に通つたり、移動支援で外出できるのだ。けれど施設での介護は食事・起きる準備・寝る準備・トイレ・日中活動に通つたりして、結局自分の好きな時間に寝たり起きたり、好きな食事を食べることはできない。介護報酬を減ることで、ますます介護の効率化が求められ、ある程度介護が必要な高齢者は身近な施設へ行くしかなくなる。もうすぐ70に手が届きそうな私にとって、明日は我が身である。障害者が置かれている問題は、決して障害者だけの問題ではないことを思い知らされる。(にしかわ)

●すてっぷの畠村です！7月というと入職した月で、ありがたいことに丸10年の節目を迎えます。昨年は自身の中でもかなりつらい変化のあった年でもあり、そうした経験もあって今年は未来を見据えながら力を入れていろいろと考え続ける1年にしようと決めて半年が過ぎました。仕事面はもちろん、子育てにも全力で向き合い、自分自身も成長していくように「挑戦してみる」をテーマに一人でこどもら3人連れて梅田に出かけてみたりもして。商業施設がオープンする前のグランピングうめきた公園でのびのびと走りまわりながらはしゃいで遊びまくって次男が好きな阪急電車を見に行ってみたり楽しく過ごして・・・みたいなところもあれば「あれ、ほしい！」「あれ食べたい！」に対してなんとかかわすも拗ねだしたり脱力したり抵抗を決める子ども達・・・。帰りはクタクタで電車の中で一緒に寝てしまうことも何度かありました。他には一見関係なさそうな研修会に参加しに行ってみると気づきに繋がったり、お誘いきっかけにボルダリングを始めてみたりと知らないことや考えに触れていくこと、巡り合わせの機会を大切にしていくことで、楽しみやワクワクする感じがよみがえてきて、これらが活動に繋がっていけてる気もしたり・・・。自分のなかの引き出しを増やしていくつつ、いろんなことまるごと楽しんでいく姿勢で今日も気楽に頑張ります！(はたむら)

【東住吉区障がい者基幹相談支援センター】	【グループホーム・リオ】
〒546-0032 東住吉区 東田辺	〒546-0032 東住吉区 東田辺
2-21-21	2-21-21
でんわ = 06(6760)2671	でんわ = 06(6608)5244
ファックス = 06(6760)2672	ファックス = 06(6628)0271
	
【障害者活動センター 赤おに】	【ヘルプセンター・すてっぷ】
〒546-0031 東住吉区 西今川2-3-8	〒546-0031 東住吉区 田辺5-5-20
でんわ = 06(6623)7300	でんわ = 06(4703)3741
ファックス = 06(6657)5010	ファックス = 06(4703)3743
	
【障害者活動センター 青おに】	【障害者活動センター 青おに】
〒546-0031 東住吉区 田辺5-6-10	〒546-0031 東住吉区 田辺5-5-20
でんわ = 06(6623)7300	でんわ = 06(4703)3742
ファックス = 06(6657)5010	ファックス = 06(4703)3743

編集 : 特定非営利活動法人 エスピーポーはうじん
<b>[NPO法人 ちゅうぶ]</b>
〒546-0031 大阪市東住吉区田辺5-5-20
でんわ=06(4703)3740 FAX=06(6628)0271
ホームページ=https://npochubu.com/ メールアドレス=chubu@npochubu.com 郵便振込口座:00960-6-313427 通信定期購読料=1年間2,000円